

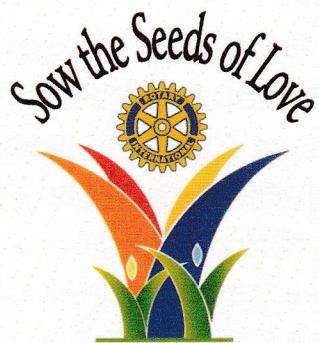


THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報



2月19日 「きんぎよそう」
花言葉 でしゃぱり・おせつかい



Bhichai Rattakul
RI President, 2002-03

慈愛の種を
播きましょう

2002-2003年度 国際ロータリーのテーマ

【世界理解月間】

第777回 平成15年 2月19日(水)

[本日のプログラム]

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
「手に手つないで」
3. 四つのテスト唱和
4. 食 事
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 委員会報告
8. 点 鐘

炉辺集会

次回予告

- ★ 2月26日(水)
桜並木道清掃
(久峰総合公園)
- ★ 3月5日(水)
会員卓話
垂水敏雄君
3月セレモニー
理事・役員会

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週水曜日 (12:30~13:30) 会長 宮原 建樹
例会場 石崎浜荘 ☎ 0985-73-1913 副会長 林 厚雄
事務局 宮崎郡佐土原町大字下那珂3887-17 幹事 中武 幹雄
☎ 880-0212 会計 佐藤 高元
TEL及びFAX 0985-73-7170 会報委員長 池田 仁志

3/30、西都内、
銀杏丘、

第776回例会記録 (2003. 2. 12)

☆会長の時間

会長 宮原建樹君

皆様今晚は。本日は第776回の例会で、夜間例会になります。

今日は今月の世界理解月間の一環として、国際奉仕委員長の吉田君のお世話でリップルウッド社のシャファルディン・ジャマルディン氏と夫人のアディラさんをお迎え致しました。

ようこそお出で頂きました。後ほど吉田会員よりご紹介していただきまして、卓話をお願ひしたいと思います。

尚、本日はゲスト卓話の時間を空けるため、食事をしながらの例会になりますが、どうぞ、お許し下さい。

本日は例会場を変更しまして、池田会員の「カフェテリア ダン」にて行います。

皆様の前にワインが置いてありますが、これは田村勝二会員宅が今月、店をセブンイレブンに改装され、開店記念に当クラブ会員一同で生花をプレゼントしたお返しに戴いたものです。特別なワインとの事です。どうぞ車の運転をされない方はゆっくりお楽しみ下さい。

田村会員、遠慮なく戴きます。ありがとうございました。

去る2月8日(土)オルブライトホールで新世代フォーラムが開催され、当クラブから、駐車場係として朝早くから、出向かれた新世代委員長の藤堂君、副委員長の村岡君、お疲れさまでございました。また濱田会員、垂水会員、そして中

武幹事夫妻、ご苦労さまでございました次の日の宮日新聞に模様が掲載されました、出席の皆様、いかがでございましたか？

今年はロータリーの友創刊50周年、NHKも開局50周年、私も50歳、それも2月12日が誕生日です。何だか奇しきえにしを感じます。

50歳は人生の折り返し点は過ぎてはおりますが、濱田松太郎会員の様にいつまでも豊饒(かくじやく)とされ、人生を楽しみ上手に年を重ねていく事ができたら…と思思います。

来週の例会(19日)の日の夜間に情報集会(炉辺集会)を山脇会員宅にて6時30分より開催致します。

理事各位と情報委員会、会員増強、会員選考、親睦委員会の各委員長には出席方をお願いします。15周年記念委員会も兼ねておられる方もいますので、都合が良いのではないかと思います。

各自1名の会員増強の情報提供を是非、お願い致します。

山脇会員、お世話になります。

何とぞ、よろしくお願ひ致します。

☆幹事報告

幹事 中武幹雄君

本日は例会変更等の通知は来ておりません。

先日の新世代フォーラムに出席された皆様、ご苦労さまでございました。

今日は久しぶりの夜間例会です。外国からのゲストをお迎えしております

が、田村会員の心づくしのワインを戴き、マナーを守り、楽しい例会にしたいと思います。

☆出席報告

副委員長 正岡文郁君

会 員 数	28名
例 会 出 席 者	22名
出 席 率	79%
メークアップ者数	1名
修 正 出 席 率	82%
欠 席 者 名	神宮寺、宮本、藤司、鬼塚、近藤

☆新世代委員会

委員長 藤堂孝一君

2月8日(土)の新世代フォーラムにご出席いただきました会員の皆様、大変ご苦労さまでした。

新聞にも載っておりましたが、若者の性を考える催し「性yes!!」でないで大人・考えよう若者～として、約500名の参加者で、病気や妊娠などの「性」に関する正しい知識を学びました。今井講師が「クラミジアは性交為で体内に入り込む微生物でエイズ感染の危険性も高まり、不妊の恐れもあるが女性の9割、男性の7割は無症状」等々の講演もあり、青少年には大変勉強になった催しであったと思います。

☆国際奉仕委員会

委員長 吉田康一郎君

皆様今晚は。

ご紹介致します。本日、ゲスト卓話をして頂くためにお招きしました、リップルウッド社のシャファルディン・ビンジャマルディン氏と奥さんのアディラさんです。

経歴を簡単にご紹介します。

彼はマレー・テクノロジー大学を卒業後、東京のYMCA国際ホテル専門学校を卒業され、東京シェラトンに入社、その後、タイのブーケットシェラトンホテル、中国無錫シェラトンホテルを経て、宮崎に赴任されました。私は仕事の関係で彼と知り合いまして、日本語の旨さに吃驚致しました。今日の卓話も流暢な日本語でされると思います。

後で質問等もお受けされるそうです。

☆ゲスト卓話 (リップルウッド社) Shafarudin Jamaludin

皆さんこんばんは。本日は妻と私をお招きいただきましてありがとうございました。佐土原ロータリークラブの皆様とお話させていただくチャンスを頂いて、大変光栄に思っております。

特に吉田さんには大変感謝致しています

まず、少し自己紹介をさせていただきたいと思います。名前はShafarudin Jamaludinと申します。少し難しいので、Shafarと呼んで下さい。

去年の6月に中国から最初は一人で宮崎にやって来て、その1ヵ月あとに妻も宮崎に来ました。実は私は始めて日本に来たわけではなくて、1991年(12年前)に

学生の頃に日本に2年半留学していた経験があります。その時は東京で語学学校とホテル学校に通って、卒業後、すぐにシェラトンのホテルで働き始めて、今までずっとそのまま同じ会社に所属しています。

宮崎に来る前は中国のシェラトンホテルアンドタワーズWUXIで1年半働いていました。

宮崎に転勤が決まった時は、久しぶりにまた日本に戻れることはとても嬉しいと思った反面、宮崎については何も知らなかったので、とても不安な気持ちでした。

本当に宮崎がどこにあるかさえも知らずに、地図を持って来て探したものでした。でも、もうすぐ宮崎での生活も8カ月になりますが、東京と比較しても、食べ物は美味しいし、物価も比較的安いし、人々がとてもフレンドリーで、とても住みやすく素晴らしい街だと思っています。

私は今、シェラトンリゾートフェニックスシーガイアのセールスアンドマーケティング部で働いています。

私の主な仕事は、私達のリゾートにもっと沢山のお客様が来て下さって、施設を利用して下さるようにプロモーションすることです。

宮崎に来る前は地図で探さなければ宮崎がどこにあるのかも分からなかった私が、今では反対にお客様を迎える仕事をしているわけですが、同じように「宮崎ってどこ?」と思っている人がとても多いと思います。ですので、私は、シェラトンリゾートフェニックスシーガイアの宣伝をするだけでなく、宮崎を世界にアピールして、もっともっと沢山の観光客に宮崎の事を知ってもらう事が仕事だと

考えています。

宮崎の経済の為にはもっと沢山の観光客を呼び込むことが必要です。

宮崎には、本当に美しい素敵な場所がたくさんありますし、もっと人気を呼ぶ有名な観光地になれる可能性を秘めていると思います。しかし、今まで、プロモーションが大きな成功をしていると云えないところが残念です。

今、私はシェラトンリゾートフェニックスシーガイアのプロモーションに集中しているわけですが、シェラトンリゾートの成功は、宮崎の観光の成功に大きく貢献できると信じています。

あまり長くならないうちに、このあたりで私のスピーチを終わりにしたいと思います。

最後になりましたが、今夜はご招待下さいまして、本当にありがとうございました。

これからも、宮崎での生活を楽しみたいと思っていますので、皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

ありがとうございました。

